

### 3 交通事業会計

#### [概要]

令和4年度の交通事業の運営については、事故防止及び感染防止対策を徹底するとともに、ICカードによるバスの利用促進など「宇部市交通事業経営戦略」に基づく各取組を効果的に推進し、経営の健全化に向けて取り組みました。

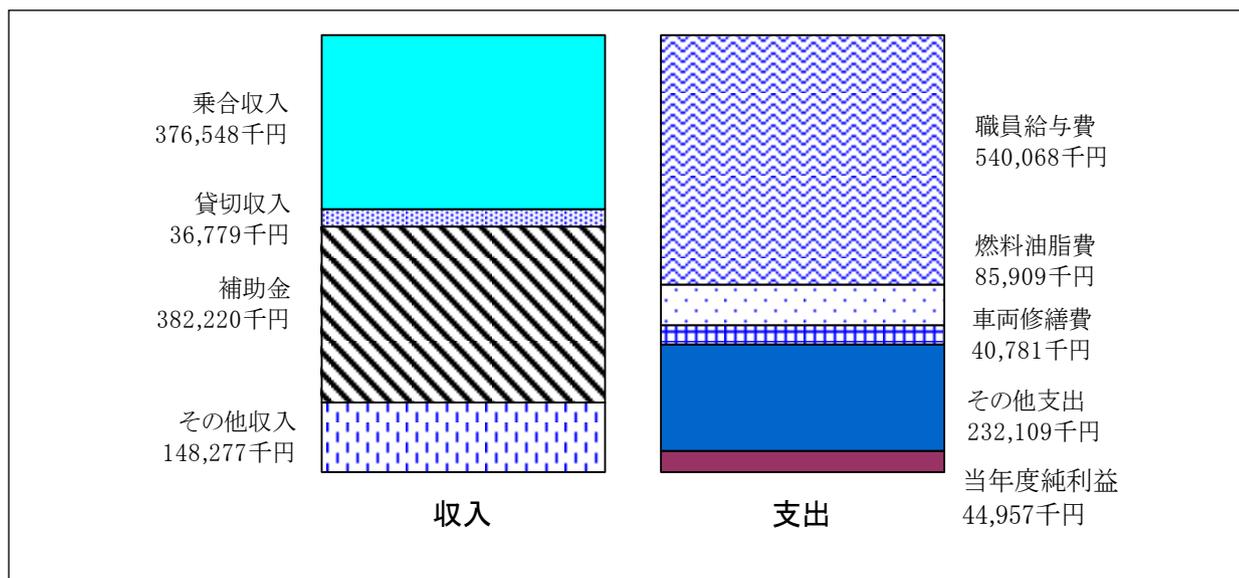
業務量については、乗合事業では、稼働バス台数は 17,431 台(前年度比 98.7%)、走行キロ数は 2,676 千km(前年度比 101.8%)、輸送人員は 1,845 千人(前年度比 107.0%)となりました。

一方、貸切事業では、稼働バス台数は 632 台(前年度比 58.0%)、走行キロ数は 58 千km(前年度比 72.7%)、輸送人員は 14 千人(前年度比 57.4%)となりました。

経営成績については、事業収益は 943,824 千円に、事業費用は 898,867 千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は 44,957 千円に、また、当年度未処分利益剰余金は 66,550 千円となりました。

資本的収支については、収入 48,779 千円、支出 99,191 千円となり、差引不足額 50,412 千円となりましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,628 千円及び過年度分損益勘定留保資金 43,784 千円で補てんしました。

#### [収益的収支]



#### [資本的収支]

